

# 産業界のトップリーダーが参加する 産業技術大学院大学 運営諮問会議を立ち上げます！

## ～ 産業界のニーズと最先端の教育研究とのマッチング！～

産業技術大学院大学では、産業界のニーズを迅速かつ柔軟に教育に反映させるため、産業界のリーダーを中心に構成する運営諮問会議を設置します。

委員 日本アイ・ビー・エム(株) 代表取締役社長 大歳 卓麻  
富士通(株) 経営執行役 長野佳久  
(株)NTT PC コミュニケーションズ 代表取締役社長 石田 守  
(株)野村総合研究所 常務執行役員 嶋本 正  
(株)日立製作所 執行役員常務 河西 晋二郎  
日本電気(株) 執行役員常務 井田 敏  
(株)ディスコ 代表取締役会長 関家 憲一  
(株)アドバネクス 代表取締役会長兼社長 加藤 雄一  
東京都 産業労働局長 成田 浩

- 産業界ニーズの教育研究への反映、産学連携の推進、大学運営への提言などについて諮問し、その提言を大学の運営に反映していきます。

### <第1回運営諮問会議のお知らせ>

開催日時 平成18年4月19日(水) 16時00分～17時00分  
会場 第一ホテル東京シーフォート 29階「ライトハウス」  
〒140-0002 東京都品川区東品川 2-3-15

- ※ 第1回運営諮問会議の写真撮影・取材は、冒頭のみとさせていただきます。
- ※ 取材を希望される場合は、4月18日(火)までに、別紙に必要事項を記載の上、下記までお申し込みください。また、当日は必ず『プレス受付』で手続きをお済ませください。
- ※ 当日は名刺で社名の確認をさせていただきます。プレス受付で名刺をお出し下さい。なお、複数でいらっしゃる場合はその中の代表者1名で結構です。
- ※ 会場では、コンセントは利用できません。必要に応じて、バッテリー等をご準備ください。

取材申込・問い合わせ先

産業技術大学院大学管理部管理課

Tel 03-3472-7832 (直) Fax 03-3472-2790

## <交通案内>

東京モノレール 「天王洲アイランド」下車、中央口直結  
・ 浜松町より5分

りんかい線 「天王洲アイランド」下車、出口Aより徒歩4分  
・ 東京テレポート駅より3分  
・ 大崎駅より8分  
・ 大井町駅より5分

都営バス JR品川駅（港南口）より5分  
・ 「天王洲アイランド循環」バス  
「新東海橋」または「天王洲アイランド」下車  
・ 「JALビル行き」バス  
「天王洲アイランド」下車

自動車 首都高速  
・ 1号線 芝浦ランプより3分  
・ 1号線 勝島ランプより3分  
・ 湾岸線 大井ランプより5分



宛 先

産業技術大学院大学管理部管理課

TEL 03-3472-7832 (直)

FAX 03-3472-2790

産業技術大学院大学 第1回運営諮問会議 取材申込書

貴社名	
取材予定人数	
連絡先電話番号 ※1	
報道予定日時等	( 記載例：当日 18 時からのニュース番組内で使用 18:20 頃放映予定 当日夕刊 (東京版) 掲載予定 など )
その他	

※1 会議開催にあたり変更があった場合などに連絡の取れる番号を記載してください。なお、記載された内容を、当該目的以外に使用することはありません。

# 「産業技術大学院大学」の概要

## 1 大学名

産業技術大学院大学  
(英語名：Advanced Institute of Industrial Technology)

## 2 学長

石島 辰太郎

## 3 設置趣旨

産業界で人材が不足している情報分野や創造技術分野の専門技術者の育成と、これらの分野での研究開発を通じた産業の基盤を支える技術の創造を目的とする。

## 4 産業技術大学院大学の概要

設置者	公立大学法人首都大学東京
開学時期	平成18年4月開設
所在地	東京都品川区東大井一丁目10番40号
研究科等の名称	産業技術研究科情報アーキテクチャ専攻(専門職学位課程)
学位の名称	情報システム学修士(専門職)
入学定員	50人、収容定員100人

## 5 産業技術大学院大学の3つの特徴

- より実務的な体験型学習が可能になるPBL型教育の導入
- 短期間でのスキル習得に重点を置いたクォータ制の導入
- 産業界との密接な連携を考えた社会人向けの授業とオープンインスティテュート

## 6 今後の予定

平成20年度に創造技術専攻（仮称）の開設を予定しています。

# 産業技術大学院大学について

## 目 標

東京の産業力アップ  
アジアとの競争力強化  
下請け企業から「専門企業」へ

## 現 状

### IT産業の直面する課題

- ◆ IT人材は42万人不足。特に高度なIT技術者の不足は深刻
- ◆ 膨大な社会的損失が発生
- ◆ 下請中小IT企業は厳しい価格競争を強いられる。

高度なIT人材の育成が必要

### 衰退の危機にある製造業

- ◆ 高度・複雑化する技術に対応できる人材の不足
- ◆ アジアとの国際競争による地盤沈下
- ◆ 技術者の高齢化、退職による専門的スキル・技術の空洞化

独自技術・商品開発力が必要

## 産業技術大学院大学

～東京の産業を活性化する  
意欲と能力をもつ人材を輩出～

○企業の業務を的確にITに翻訳し、システム開発全体をリードできる「情報アーキテクト」

○技術の「価値」を評価し、商品開発に結びつけるノウハウをもつ「産業を創出する技術者」

### <特色>

- ◆ 具体的プロジェクトを題材に問題解決手法を「体得」する実践型教育[PBL (Project Based Learning)]
- ◆ 専門知識と技術を実践の場で活用・発揮するための業務遂行能力（コンピテンシー）を養成
- ◆ 集中講義により学習効果を高めるため、クォータ制を導入する。
- ◆ 第一線で活躍する実務家を教員に登用
- ◆ 産業界のニーズを迅速・柔軟に教育内容に反映

## 情報アーキテクチャ（仮称）専攻

### 情報アーキテクトとは

情報通信技術の専門領域（ネットワーク、アプリケーション開発、データサービス）において、高度な専門知識と技術を備えるとともに、プロジェクトマネジメントに精通し、これらの専門知識・技術を活用できる業務遂行能力（コンピテンシー）を備えた人材

## 情報アーキテクチャ専攻

平成18年度開設  
入学定員50名 収容定員100名  
修了年限 原則2年

## 創造技術（仮称）専攻（予定）

平成20年度開設

## オープンインスティテュート

平成18年度開設  
研究成果を社会に還元するとともに産業界との連携を図るため、公開講座や共同研究を実施

設置場所：都立工業高専と合同キャンパス  
（品川区東大井）

## 企業で活躍する専門的職業人の育成

### 〔 入学志願者 〕

社会人としてのIT技術者

情報系学部等新卒者

起業を目指す技術者

### 〔 卒業生 〕

企業の活力を強化する技術者

業務改革を実践する高度技術者

ベンチャービジネスに挑む起業家